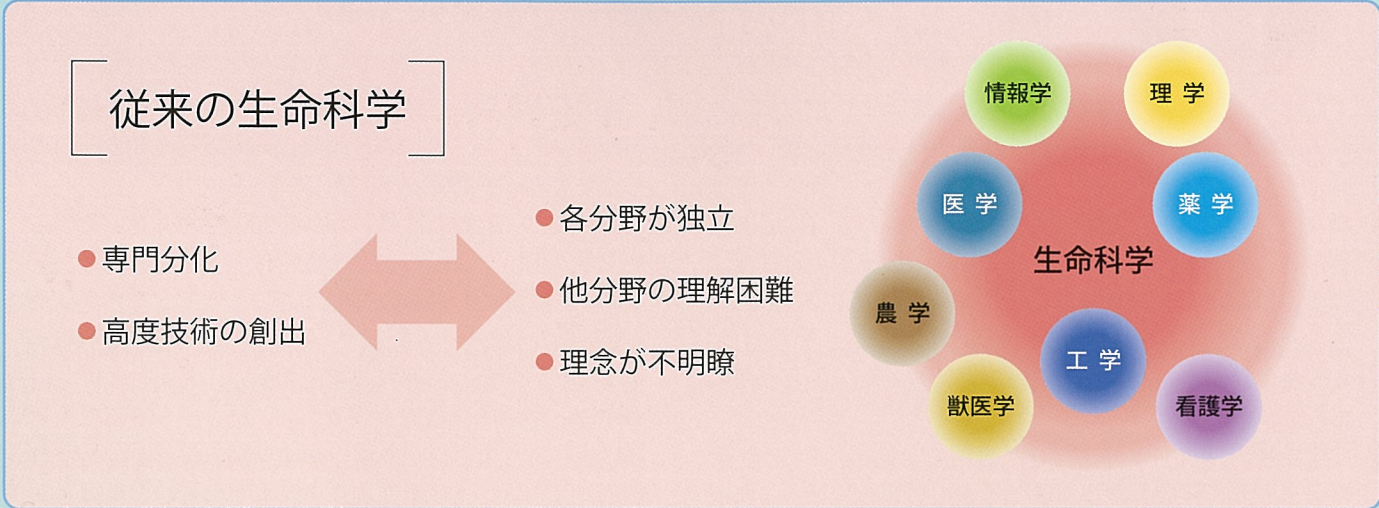


医工薬分野を等しく学ぶ、人間を中心とした新しい自然科学



「医工薬連環科学」分野の教育課程を構築し、その教育効果を高めるための教育システムと教育環境を整備します。これにより、「分子から社会までの人間理解」をベースとして広い視野から問題点を発掘し、これに柔軟に対応して解決できる人材を育成し、社会へ貢献してまいります。



- 取組趣旨

 - 「医工薬連環科学教育研究機構」の設置による各分野の相互理解を助ける教育カリキュラムの策定・実施
 - 医工薬融合分野の知識を必要とする医療・福祉分野で活躍できる人材の育成
 - 地域社会での世代間相互理解のための社会教育
- 3大学の目指すべき共通大学像

 - 地域密着型生命連環科学教育の先導的実践
 - 健康・医療・よりよい社会生活に貢献できる人材育成
 - 地域が育てる循環型医工薬連環科学教育推進拠点
 - 育成したジェネラリストの循環型教育体制の配備
 - 医工薬連環科学教育から生命連環科学教育への発展
 - 総合的見地に立つ教育システムへの発展、国際的展開
 - 「21世紀いのちきらめきキャンパス」(仮称)の創造

3大学と自治体が担う役割

関西大学	大阪医科大学	大阪薬科大学	高槻市
<ul style="list-style-type: none">工学的学部教育の分担高大連携・社会連携の計画推進・運営取り組みに係る監理業務 など	<ul style="list-style-type: none">医学教育の機会提供医療保健福祉関連の学際的分野の創造地元市民への医学医療情報の提供 など	<ul style="list-style-type: none">薬学的学部教育の分担高大連携・社会連携の計画推進・運営 など	<ul style="list-style-type: none">教育の実践・交流の場の提供実践的活動の支援市民の啓発

取り組みによる成果

取り組み 01 教育課程の構築	取り組み 02 教育支援システムの構築と 教育環境の整備	取り組み 03 地域への社会還元	
医工薬連環科学から生命連環科学への 教育内容の発展	先導的医工薬連環 形成	地域に生き、地域に育てられる 循環型教育システムの形成	
【輩出する人材】	【教育効果】	【連鎖的效果】	
<div>①医工薬3分野の知識修得</div> <div>②分子・細胞・個体・社会の各 レベルでの人間機能理解</div> <div>③広い視野を持ち問題点を発掘 し柔軟に対応・解決できる人材</div>	<div>①「医工薬連環科学」分野の効果 的教育</div> <div>②電子媒体でのレポート提出・ 評価による学生の学習負担の 軽減</div> <div>③教員の移動時間削減とそれ による効果的時間割策定</div>	<div>④遠隔教室に複数名の特別任用 教員・TA配置による受講環境 の改善</div> <div>⑤オフィスアワー・ネットワーク 構築による学生の学習援助体 制の強化</div>	<div>④世代を超えた「人間理解」と③ によるさらなる向学心の涵養</div> <div>⑤高大連携・学部教育を受けた 人材の輩出・生涯教育などの 「縦の循環」</div> <div>⑥公開講座など大学と地域との 交流による「横の循環」</div>